

1 PLAN(目的・概要) その他経常業務

政策名	安全	25年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 施設工事担当課長
施策名	港の安全性・信頼性の向上	成果	コスト			
事務事業名	アスベスト施設の点検	継続	維持	維持	連絡先	052-654-7937
目的	対象(誰・何を)	アスベストの使用された施設			事業期間	平成17年度～継続
	意図(どうい う状態に したいか)	アスベストの粉塵状況の状態監視を行います。				
概要	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された3施設(施設事務所、旧浚渫事務所共同油倉庫、金城ふ頭7号上屋)について、実施された定期点検報告を取りまとめます。				根拠法令等	労働安全衛生法 石綿障害予防規則
活動内容	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された3施設について、年1回のアスベスト粉塵調査及び年4回の目視点検を行い、定期点検報告を取りまとめます。				実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
					関連シート	

2 DO(実施)

コスト	単位	24年度	25年度	26年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	430	342	346	373	
人件費	千円	1,569	1,577	1,586	1,577	
合計	千円	1,999	1,919	1,932	1,950	

3 CHECK(検証)

指標名		24年度	25年度	26年度	中間目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
アスベスト測定対象施設の点検(件) (単年度管理型)	目標	-	-	3	-	-	26年度対象施設は、施設事務所、旧浚渫事務所共同油倉庫、金城ふ頭7号上屋の計3件です。	
	実績	5	4	3				
事業進捗状況(平成26年度)				目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る			
アスベスト測定対象施設の確認率(%) (単年度管理型)	目標	-	-	100	100			
	実績	100	100	100				
事業進捗状況(平成26年度)				目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る			
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	目標どおり、アスベストの粉塵状況の状態監視を行いました。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○ 石綿障害予防規則に基づき、継続的な状態監視を行う必要があります。また、対象施設に対するニーズは高いと考えております。						
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○						
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○						
	期待どおりの成果が得られているか?	○ アスベスト粉塵の状態監視は、港の安全性・信頼性の向上に寄与すると考えております。また、アスベストの粉塵状況の状態監視により、健康被害の防止といった成果が得られております。						
効率性	最小のコストとなっているか?	○ 最小限の適正なコストで成果を上げております。						

4 ACTION(取組)

課題	平成27年度以降の取組
現況の粉塵調査・目視点検において、状態の劣化は認められておりませんが、継続的な監視が必要です。	継続して点検を行っていきます。